



第38号



発行日 2023.12.1
 編集発行 岡山市京山地区ESD・SDGs推進協議会
 地域の絆プロジェクト企画委員会
 事務局・連絡先 Tel・Fax 086-253-8302



いろいろなボランティア活動

「あなたのすきま時間をちょっと使ってみませんか」

「地域の絆プロジェクトだより」で紹介してきた団体は、学校関係を除けばすべてボランティア活動している団体です。コロナ禍で一時期活動が鈍ったものの、また本来の活気が戻ってきています。

ボランティア活動の4つの原則を紹介します。

- ◇**自主性**：ボランティア活動は、誰かに強制されて行うことではありません。自らの意思で、取り組む活動です。自発性・自主性による活動です。
- ◇**無償性**：ボランティアは活動では人や社会のために活動することで報酬以外に、出会いや喜びなどを得られます。
- ◇**社会性**：ボランティア活動は、たくさんの人々と出会うことで、お互いに支え合い生きていることを改めて学ぶことができる場でもあります。
- ◇**創造性**：様々な課題に向き合い、解決するためにできることを実践し、よりよい社会を自分たちで作っていきます。

岡山市にはたくさんの活動があります。おかやまNPOボランティアサイト「つながる協働広場」にもたくさんのボランティア募集が掲載されています。あなたのすきま時間をちょっと使ってみてはいかがでしょうか。

あなたの「一歩」がSDGs11「住み続けられるまちづくり」に役立ちます。

今まで「だより」で紹介した ボランティア活動団体・活動

- 京山公民館 「やさしく走ろう京山」運動 つしまみんな食堂 劇団公民館 愛育委員会 岡山工業高校 虹の架け橋 チューリップの会 ほっとスペース放課後 烏城高校ボランティア活動 京山エーモの探検隊 ムービー京山 津島生活学校 ブードライブ 京山にこここウオーク 岡山大学・ノートルダム清心女子大学 環境部 ECOLO ボランティアクラブ 茜 ノートルダム清心女子大学京山活性化プロジェクトチーム スペシャルオリックス日本・岡山 犯罪被害者支援部「つぼみ」



公民館主催のスマホ入門道場 (参加した岡工生徒の感想)

参加した理由 ・思い出づくり ・じいちゃんばあちゃんと交流したいと思った ・興味があった ・自分のできることで人の手伝いがしたかった ・楽しそうだった ・友達に誘われた

参加した感想 ・みんな親身になって聞いてくださったので教えるのがとても楽しかった。もう少し教えるのをうまくになりたい。・教えるのが難しいところもあったが、やさしく聞いてくださり落ち着いて考え話しやすかった。・聞かれたことについてわかるように教えられた時とてもうれしかったです。 ・時間がもっと欲しかった ・また、ボランティアに参加したい ・話すこと自体が楽しく、今日来てよかった ・相手の方の満足した表情が印象に残っている ・自分の力で他の人を助けることができたとおもうととても嬉しい

町内会活動の要 町内会長・民生委員・主任児童委員

自分の人生において、一度は機会があれば住んでいる町内の**町内会長**をやってみてはどうですか。

自分にどんな事ができるか、どこまでできるかで問われる職責には、今までにない経験と出会いがあります。大変、やり甲斐のある役割です。

まず会長になるには町内会の役柄をこなし、自然な形で就任していくのが望ましいと思います。

民生委員は要援護者の実態把握、相談支援や自主的な地域福祉活動等、幅広い活動を行うボランティア活動です。核家族化や個人情報保護法などで状況把握が益々難しくなっています。

老々介護や周囲から取り残された世帯も増えていると感じています。

様々な公共組織とも連携し、孤立を生まない明るい地域社会になるよう協力したいと思っています。

自分の子育ての時に、地域の方々に優しく見守ってもらったという感謝の思いをずっと持っていました。

そんな思いから子どもに関して役に立てる、**主任児童委員**を受けました。きっかけは、日頃お世話になった町内会長さんに犬の散歩で出会い「そろそろ恩返しができる頃合いじゃろうが」と言われた一言です。

今では、私も犬の散歩の時に沢山の方々とご挨拶をしながら、ボランティアを勧められています。

==コロナ禍後の京山地区の活動の活性化を目指して==

新型コロナの影響で、変更・中止になる場合があります

地域をつなぐ イベント・行事のご案内



12月		
日	曜日	行事
1	金	★
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	★
7	木	☆
8	金	☆
9	土	
10	日	
11	月	★
12	火	☆
13	水	
14	木	
15	金	★
16	土	
17	日	★
18	月	
19	火	★☆
20	水	★
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

愛育委員会講演会「線内障」
12月1日(金) 13:30~14:30
済生会総合病院 成田亜希子医師
京山公民館

京山にこにこウォーク
12月6日・20日、1月10日・17日
2月7日・21日 9:00~
県営グラウンドスタジアム玄関前
問い合わせ 北区北保健センター

京山みんなのカフェ
12月11日(月)
10:00~12:00 京山公民館
「クリスマスコンサート」
リバーサイドチャーチ コスバクワイヤ
京山地区ESD・SDGs推進協議会

京山長寿生きがいセミナー
「西日本災害から学ぶ」
12月11日(月)
13:30~15:30 京山公民館

つしまみんな食堂
12月17日(日)
10:00~13:00 京山公民館

子育てトーク
1月16日(火)
10:00~12:00 京山公民館
京山地区ESD・SDGs推進協議会

つしまみんな食堂
1月21日(日)
10:00~13:00 京山公民館

京山地区ESD・SDGsフェスティバル
詳しい内容は後日配布される
公民館だよりをご参考ください。
1月の「京山みんなのカフェ」
はフェスティバルの中で開催されます

1月		
日	曜日	行事
1	月	★
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	★
11	木	☆
12	金	☆
13	土	
14	日	
15	月	★
16	火	★☆
17	水	★
18	木	
19	金	★
20	土	
21	日	★
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	☆
26	金	
27	土	★
28	日	★
29	月	
30	火	★
31	水	

歳旦祭(浦安の舞)
1月1日(日) 11:00~
天津神社

京山ふれあい元氣教室
12月15日、1月19日
2月16日(第3金曜日)
13:30~15:30 京山公民館
ふれあい介護予防センター

「自転車マナー向上協働行動」
1月15日(月) 8:00~9:00
岡大前交差点 京山地区ESD・SDGs推進協議会

生涯学習センター行事
科学キッズフェスティバル in 京山祭
2月18日(日) 10:00~15:00
事前申し込み不要

京山みんなのカフェ
2月19日(月)
10:00~12:00 京山公民館
「わかりやすい山田方谷」
高梁方谷会理事 網本善光氏
京山地区ESD・SDGs推進協議会

つしまみんな食堂
2月25日(日)
10:00~13:00 京山公民館

京山地区ESD・SDGsフェスティバル
1月27日(土)・28日(日)
京山公民館
京山地区ESD・SDGs推進協議会

京山長寿生きがいセミナー
「城跡から学ぶ岡山の歴史」
1月30日(火)
13:30~15:30 京山公民館

2月		
日	曜日	行事
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	★
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	★
17	土	
18	日	★
19	月	★
20	火	★
21	水	★
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	★
26	月	
27	火	
28	水	

次号へ掲載する
イベント情報をお
寄せください

詳しくはそれぞれの団体が
公民館へお問い合わせ
ください



ウエルカム食堂 12:00~
申し込み方法は京山公民館へお尋ねください
12月19日(火)、1月16日(火)
2月20日(火) ★

岡山商科大学行事 慶應 MCC 夕学(オンライン) 講座 18:30~20:30 問い合わせ 086-256-6656 ☆
12月 7(木)、8(金)、12(火)、19(火) 1月 11(木)、12(金)、16(火)、25(木)

ヘルメットの着用を

ヘルメットの着用義務化から半年。ニュース番組などで自転車事故が報じられるとともに、ヘルメットの着用の重要性が伝えられています。岡山県のヘルメットの着用率は、7月の時点の調査で10.1%。全国34位だと報道されています。第1位は愛媛県、59.9%。しまなみ海道や各地で自転車関連のイベントを開催するなどサイクリング先進県ともいえる愛媛県です。朝の通学時間帯には、ほとんどの高校生がヘルメットをかぶって通学していて、着用率は県警が行った調査では、ほぼ100%という結果でした。

JAF(日本自動車連盟)が自転車どうしの衝突事故を人形を使って実験しました。ヘルメットを着用した状態と着用していない状態で頭部の衝撃を比較すると、着用していない場合の衝撃はおよそ17倍に上ることが分かりました。

ノートルダム清心女子大学の学生は、ヘルメットに合う髪型を考えて発表するなど、京山地区でも明るい話題が出てきています。京山地区でヘルメットの着用が「あたりまえ」となるように運動を進めていきたいものです。